



たかが「1」

中庭のドウダンツツジが鮮やかな朱色に色付いてきました。
イチョウの黄色い葉も青空の下で映えています。
移ろいゆく季節、眼で楽しむ心のゆとりを忘れずにいきたいものです。



さて、木々の紅葉とともに、気温も下がってきた。（今日は暖かいけど）
とはいえ暖房はもうちょっと寒くなってから？
教室や職員室は南側に窓があるので、太陽が出ているときはとても暖かい。
が、北側にしか窓がない部屋（校長室など）は、天気がよくても気温が上がらない。
一人で「寒い、寒い」といいながら、日当たりのよい職員室へ温まりに行く。
温度計で気温を確認すると、職員室と校長室の差は1℃あるかないか。
だけど、体感的には2～3℃以上の差があるようにも感じる。
たかが「1」℃の差。たった「1」℃がこんなに違うとは…。

勝負の世界では、「1」点差であっても勝ちと負けが決まる。
「1」点を争うドラマは、先日のプロ野球日本シリーズでも多々あった。
入学試験や検定試験でも「1」点が合否を決定する。
そう考えると、たかが「1」と軽く見てはいけない。

高校スポーツ界で何度も日本一になったある監督は、こんな言葉を選手にかけていた。

1日練習をしたからといって、すぐに上手になることはない

1日練習してもティッシュ1枚分の成長があるかないかだ

だけど、毎日1枚ずつ積み重ねていくと、必ず分厚い束になり、本物の実力になる

元メジャーリーガーのイチローさんは、次のように述べている。

今自分にできること、頑張ればできそうなこと

そういうことを積み重ねていかないと、遠くの目標は近づいてこない

1日1日の練習で、今の自分にできることや頑張ればできそうなことを積み重ねる。
そうすることでしか遠くに掲げた目標に近づくことはできない。

「練習」を「学習」に置き換えてみる。

1日1日の学習で、自分にできる問題や頑張ればできそうな問題に取り組む。

そうすることでしか合格という目標は近づいてこない。

たかが「1」日の練習や学習、だけど積み重ねれば本物の力になることを伝えていきたい。

さ、私は「1」℃の差を埋めるために「1」枚多く羽織ることにします。